

よくある質問

誰がこの資金に応募できますか？

ロスアンゼルス、サンベルナディーノ、リバーサイド、オレンジのいずれかの郡に住んでいる全ての分野の職業芸術家であり、以下の人種/アイデンティティーの少なくとも一つに属している人が対象です。女性、性同一性障害者、Xジェンダー、低所得者、有色人種の人。そして疾患、精神疾患、緊急を要する歯科治療、又は、病気治療のための資金援助が必要な人であり、フルタイムの学生ではなく、21歳以上の人。

芸術家としてのキャリアは問いません。応募にアメリカの市民権は必要としません。応募者自身が自分自身で応募が不可能な場合は、代理での応募も受け付けます。

誰が願書を審査しますか？個人情報、守られますか？

WCCWと協賛の団体、医療関係者が、合同で受給者を選びます。審査に関わる全ての人々は、応募者の情報を守秘します。願書に書かれた情報のみを審査し、その情報は審査以外には使いません。

この資金は今後も提供されますか？

現時点では、WCCWは今回の緊急医療に対する補助金のみが保証されています。

この資金だけで支払いが完了する治療（精神疾患、歯科治療を含む）のみが応募対象ですか？

いいえ、治療や医療の支払いの一部でも構いません。この資金の貢献度を知るために、治療費全額をお尋ねする場合があります。

受給者は、必ずソーシャルワーカーと面談をしないといけないですか？

いいえ、面談は義務ではありません。このサービスは、受給者が様々なプログラムは情報を知るために提供されているものです。

これは、何故この資金提供はフェミニスト精神に関わるテーマなのですか？

これは我々のフェミニスト精神に基づき芸術家の包括的なサポートを目指すという目標を達成する事業の一環です。その目的は、性別、人種、性的志向、階級、特権、情報収集、健康などの様々なトピックを総合的に捉える機会を作ることです。

資金は、必ず医療費や歯科治療に使わなくてはいけないのですか？

いいえ、この資金は医療費、精神疾患を含む治療費や歯科治療費、又はそれに関連する出費にも使えます。例えば：治療中の生活保護や治療に関わるセラピーなど含みます。

この資金は、すでに発生している治療費にも使えますか？

はい、事情を願書で説明してください。すでに行われた治療に対しての資金援助も審査対象です。

この資金は課税対象ですか？

はい。このような個人に対しての補助金は全て課税対象です。年度末にWCCWからあなたに支払われた補助金の金額を明示した1099フォームが送付されます。税金申告の際には、この補助金を含めた全ての補助金を申告してください。